

基礎分野

基礎分野（科学的思考の基盤）

情報科学

開講時期	I	単位数	2	時間数	4 5 時間
教員名	非常勤講師	実務経験	無		
科目目標	1. 情報とは何かを学ぶ 2. 看護にとって必要な情報処理方法を学ぶ 3. 看護と統計について学ぶ 4. 情報と倫理について学ぶ 5. PCの基礎と利用方法について学ぶ 6. プレゼンテーション資料作成の方法について学ぶ 7. 情報を活用する上での情報倫理や安全性について理解できる				
評価方法	筆記試験 50点 実技試験 50点	認定基準	筆記試験30点以上、実技試験30点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	講義後、復習すること	テキスト	よくわかる医療・看護のための統計入門（東京図書） 事例でわかる情報モラル（実教出版編集部）		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	Word・Excelの機能の紹介 説明と練習 タッチタイピングについて	講義・演習
2	2	情報科学・統計学をなぜ学ぶか？ PowerPointで自己紹介の作成	講義・演習
3	2	アンケートの集計・調査と Excelと使って表の装飾	講義・演習
4	2	クロス集計表について・プレゼンテーション発表のコツ（PowerPoint）	講義・演習
5	2	Excelピボットテーブルの使い方、独立性の検定について	講義・演習
6	2	独立性の検定の手順、フィッシャーの直説法、講師から学生へアンケート①	講義・演習
7	2	リスク比とオッズ比について	講義・演習
8	2	生命表・罹患率・有病率について、講師から学生へのアンケート①（集計と結果）	講義・演習
9	2	度数分布表とヒストグラムで見るデータの分析	講義・演習
10	2	Wordを使って履歴書・原稿用紙の作成、講師から学生へアンケート②	講義・演習
11	2	履歴書作成の続きと Wordで効率的に仕上げる長文レポート①	講義・演習
12	2	Wordで効率的に仕上げる長文レポート②講師から学生へのアンケート②（集計と結果）	講義・演習
13	2	Excel関数と使い方①（SUM *AVERAGE *MAX*MIN*COUNT 関数など）	講義・演習
14	2	Excel関数と使い方②（RANK.EQ *IF 関数など）授業の感想を PowerPointで作成	講義・演習
15	2	情報の定義と特徴	講義・演習
16	2	社会と情報	講義・演習
17	2	保健医療と情報	講義・演習
18	2	情報と倫理・情報リテラシー	講義・演習
19	2	患者の権利と情報、個人情報保護	講義・演習
20	2	コンピューターリテラシーとセキュリティ	講義・演習
21	2	情報モラル実践①	講義・演習
22	2	情報モラル実践②	講義・演習
23	1	単位認定終講試験	

基礎分野（科学的思考の基盤）

論理学

開講時期	I	単位数	1	時間数	30時間
教員名	非常勤講師	実務経験	無		
科目目標	論理的思考を身につけるための基本的理論を学び、それを実際の議論に活かせるようにする。				
評価方法	筆記試験 100点	認定基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	宿題は原則として出しません。	テキスト	講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	命題論理	講義・演習
2	2	真理関数	講義・演習
3	2	論理式と真理値分析	講義・演習
4	2	さまざまな論理式	講義・演習
5	2	推論と真理値分析	講義・演習
6	2	推論と真理値分析（つづき）	講義・演習
7	2	証明	講義・演習
8	2	数量の取り扱い [※この回から授業内容を「日本語表現」と連動させます。]	講義・演習
9	2	演繹と帰納	講義・演習
10	2	議論の作り方	講義・演習
11	2	レポート作成の実践 [※以降、授業時間をレポート作成に当てます。]	講義・演習
12	2	レポート作成の実践	講義・演習
13	2	レポート作成の実践	講義・演習
14	2	レポート作成の実践	講義・演習
15	2	単位認定終講試験	

基礎分野（科学的思考の基盤）

日本語表現

開講時期	I	単位数	1	時間数	30時間
教員名	非常勤講師	実務経験	無		
科目目標	客観的な記述や論理的思考力が特に要求される文章を書く能力を向上させる。				
評価方法	平常点とレポート 100点	認定基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	何らかの課題を出します(平常点を与えます)。	テキスト	講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	様々な文章／良い文・悪い文	講義・演習
2	2	指示語と接続表現	講義・演習
3	2	事実と意見	講義・演習
4	2	文章の主題（主題の読み取り）	講義・演習
5	2	文章の主題（主題の決定）	講義・演習
6	2	解説	講義・演習
7	2	論証	講義・演習
8	2	数量にかかわる推論 [※この回から授業内容を「論理学」と連動させます。]	講義・演習
9	2	推測と仮説形成	講義・演習
10	2	議論の作り方	講義・演習
11	2	レポート作成の実践 [※以降、授業時間をレポート作成に当てます。]	講義・演習
12	2	レポート作成の実践	講義・演習
13	2	レポート作成の実践	講義・演習
14	2	レポート作成の実践	講義・演習
15	2	単位認定終講試験	

基礎分野（人間と生活社会の理解）

英語

開講時期	I	単位数	1	時間数	30時間
教員名	非常勤講師	実務経験			
科目目標	1. 国際化に対応できるよう、臨床場面での英会話を身につける 2. 英語による医療・看護系原著論を抄読する				
評価方法	筆記試験 100点	評価基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	復習（毎回、確認テストあり） 夏休み課題	テキスト	Talking with Your Patients in English（成美堂）		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	Chapter 1 Welcoming a Patient 患者を迎える	講義
2	2	Chapter 2 Taking Vital Signs バイタルサイン測定	講義
3	2	Chapter 3 Pain Assessment 痛みのアセスメント	講義
4	2	Chapter 4 Feeling So Sick! 症状	講義
5	2	Chapter 5 Transferring a Patient 体位変換/移乗	講義
6	2	Chapter 6 Medical Departments 診療科目	講義
7	2	Chapter 7 Review & Medical Terminology 復習・演習	講義・演習
8	2	Chapter 8 Personal Care 日常生活援助	講義
9	2	Chapter 9 Giving Medication to a Patient 与薬	講義
10	2	Chapter 10 Elimination (Bowel movement/Urination) 排泄	講義
11	2	Chapter 11 Chronic Diseases 慢性疾患	講義
12	2	Listening Practice ネイティブ講師の授業	講義・演習
13	2	Chapter 12 Critical Care / Operating Room 急性期/手術室	講義
14	2	Chapter 13&14 Pregnancy Check-up & Review 妊婦健診、復習	講義
15	2	TEST	試験

基礎分野（人間と生活・社会の理解）

心理学

開講時期	I	単位数	1	時間数	30時間
教員名	非常勤講師	実務経験	無		
科目目標	1. 心理学とは何か 2. 心理的過程とそれに基づく行動との関連について学ぶ 3. 人生の時間的経過の中で、人間の精神構造がどのような影響を受け、形成され変化していくかを学ぶ				
評価方法	筆記試験 100点	認定基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	講義後、復習すること	テキスト	講師作成資料 心理学（医学書院）		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	1. 心理学とは何か 看護と心理学	講義
2	2	2. 感覚・知覚の心理	講義
3	2	3. 学習の心理	講義
4	2	4. 記憶の心理	講義
5	2	5. 感情・動機の心理	講義
6	2	6. 性格・知能の心理	講義
7	2	7. 発達心理（1）	講義
8	2	7. 発達心理（2）	講義
9	2	8. 社会・集団の心理	講義
10	2	9. 健康の心理と人間理解	講義
11	2	10. 臨床心理学の基礎と心理アセスメント	講義
12	2	11. カウンセリングと心理療法（1）	講義
13	2	11. カウンセリングと心理療法（2）	講義
14	2	12. 行動する人間の理解	講義
15	2	単位認定終講試験	

基礎分野（人間と生活・社会の理解）

人間関係論

開講時期	I	単位数	1	時間数	15時間
教員名	非常勤講師	実務経験	無		
科目目標	看護現場における患者、同僚との人間関係を形成するための対人関係の基礎となるマナーやコミュニケーションの知識を習得することをねらいとする				
評価方法	筆記試験 100点	認定基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	講義後、復習すること	テキスト	人間関係論（医学書院） 講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	1. 医療現場で必要なおもてなしの心と立ち居振る舞い	講義・演習
2	2	2. 良質な対応 1:来賓対応で好印象をつける	講義・演習
3	2	3. 良質な対応 2:適切な言葉遣いで相手からの信頼を得る	講義・演習
4	2	4. 良質な対応 3:見えない相手も心を掴む	講義・演習
5	2	5. 良質な対応 4:印象の余韻を残すプラス α の行動	講義・演習
6	2	6. 良質な対応 5:自分の思いを伝え相手の心を動かす技	講義・演習
7	2	7. 関係性を作り保つ「つながる心」を育む	講義・演習
8	1	単位認定終講試験	

基礎分野（人間と生活・社会の理解）

社会学

開講時期	I	単位数	1	時間数	30時間
教員名	非常勤講師	実務経験	無		
科目目標	1. 医療を切り口として社会的なみかたを学ぶ 2. 日々の生活で自明とされているものについて別の視点から考える				
評価方法	レポート 100点	認定基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	復習とレポートに向けた作業	テキスト	社会学（医学書院） 講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	オリエンテーション	講義
2	2	自閉症スペクトラム障害について	講義
3	2	「医学は本質的に社会科学である」	講義
4	2	階層と健康	講義
5	2	労働と健康	講義
6	2	医療化	講義
7	2	病人役割と病気行動	講義
8	2	疾病と病い	講義
9	2	病いの語り	講義
10	2	ジェンダーと医療①	講義
11	2	ジェンダーと医療②	講義
12	2	感情労働	講義
13	2	近代医療と現代医療	講義
14	2	専門職と医療	講義
15	2	医療と社会	講義

基礎分野（人間と生活・社会の理解）

教育学

開講時期	Ⅱ	単位数	1	時間数	15時間
教員名	非常勤講師	実務経験	無		
科目目標	1. 教育に関する基本的な知識を得る 2. 基礎的な教える力を身につける 3. 広く今後の学習・看護にとって必要となる能力を養う 4. 自分にとっての教育の意味を振り返る機会となる 5. 教育を入りに様々な見方や考え方に触れてみる				
評価方法	筆記試験 100点	認定基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	講義後、復習すること	テキスト	教育学（医学書院） 講師作成資料 参考資料（看護学生のための教育学／医学書院） 教育学事始め／北大路書房 教育学をつかむ／有斐閣 コミュニケーション実践学／ぎょうせい		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	「教えること（教育）」と「学ぶこと（学習）」	講義
2	2	「聴く力」「指示する力」	講義・演習
3	2	人間の発達と学習の原理を理解する	講義
4	2	指導を理解する（姿勢・設計）	講義・演習
5	2	指導の効果と学習の評価	講義
6	2	「自分も相手も大切にしたい対応力」	講義・演習
7	2	学習意欲を高めるには	講義
8	1	単位認定終講試験	

基礎分野（人間と生活・社会の理解）

リフレクション論

開講時期	Ⅱ	単位数	1	時間数	15時間
教員名	非常勤講師	実務経験	無		
科目目標	1. リフレクションに関する基本的な知識を得る 2. 基礎的な力を身につける 3. 広く今後の学習・看護にとって必要となる能力を養う 4. 自分にとっての経験の意味を振り返る機会となる 5. 教育を入りに様々な見方や考え方に触れてみる				
評価方法	筆記試験 100点	評価基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	講義後、復習すること	テキスト	講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	リフレクションとは・教育におけるリフレクション 専門職教育におけるリフレクション	講義
2	2	専門職にとってのリフレクションの意義 リフレクションに必要なスキル	講義・演習
3	2	リフレクションの方法	講義・演習
4	2	看護師としての学習を理解する	講義・演習
5	2	「問題を分析する力」「解決策を提案する力」	講義・演習
6	2	キャリア開発に向けて学習する	講義・演習
7	2	まとめ	講義
8	1	単位認定終講試験	

基礎分野（人間と生活・社会の理解）

倫理学

開講時期	Ⅲ	単位数	1	時間数	30時間
教員名	非常勤講師 専門看護師 専任教員	実務経験	無		
科目目標	職務の特性を理解したうえで、自己の倫理観を見つめていける能力を身につける				
評価方法	筆記試験 合計100点 (30点/30点/40点)	認定基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	日常生活において日々、何事にも関心を持ち倫理的感性を磨ける	テキスト	講師作成資料 看護倫理（医学書院）		

	時間	学習内容	授業方法
1	2	倫理学とは 倫理学の基本的な考え方	講義
2	2	倫理観とは	講義
3	2	道徳観とは	講義
4	2	社会行動倫理とは	講義
5	2	生命倫理	講義
6	2	性と生殖の生命倫理	講義
7	2	死と生命倫理	講義
8	2	先端医療と制度をめぐる生命倫理	講義
9	2	看護倫理とは何か	講義
10	2	専門職の倫理	講義
11	2	倫理的問題へのアプローチ	講義・演習
12	2	看護研究の倫理	講義・演習
13	2	事例分析①	講義・演習
14	2	事例分析②	講義・演習
15	2	単位認定終講試験	

基礎分野（人間と生活・社会の理解）

レクリエーション理論

開講時期	Ⅲ	単位数	1	時間数	15時間
教員名	非常勤講師	実務経験	無		
科目目標	レクリエーションの実際を通して、人々の健康を維持・増進するための余暇活動について学ぶ				
評価方法	筆記試験 80点 実技試験 20点	認定基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	講義後、復習をすること	テキスト	講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	レクリエーション理論・私のプロフィール	講義
2	2	レクリエーションの実践	講義・演習
3	2	院内で活用できるリサイクルクラフト	講義・演習
4	2	災害時におけるロープワーク	講義・演習
5	2	リスクマネジメント	講義・演習
6	2	プログラムデザイン	講義・演習
7	2	プレゼンテーション	演習
8	I	単位認定終講試験	

基礎分野（人間と生活・社会の理解）

人間関係論演習

開講時期	Ⅲ, Ⅳ	単位数	2	時間数	60時間
教員名	非常勤講師	実務経験	無		
科目目標	1. 関係的存在の人間として理解する 2. 人間関係構築のプロセスを理解する 3. 対話的關係の展開を学ぶ 4. 演習を通して、看護ケアや社会福祉援助における人間関係のとらえ方を理解する 5. 人間関係形成のためのプログラムを企画することができる 6. 企画した人間関係形成のためのプログラムを運営し、評価することができる 7. 計画から評価までのプロセスにおける自己と他者の人間関係のありようから、自己理解、他者理解を学ぶ				
評価方法	レポート100点	認定基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	課題がある場合は次回講義までにしておくこと	テキスト	講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	4	人間関係論演習の目的・ねらい	講義・演習
2		他者理解	
3	4	コミュニケーション論（コミュニケーションの落とし穴等）	講義・演習
4		グループワークトレーニング（コンセンサスの取り方等）	
5・6	4	実践演習（組織・目的、ねらいの設定）	講義・演習
7・8	4	実践演習	講義・演習
9・10	4	実践演習	講義・演習
11・12	4	実践演習	講義・演習
13・14	4	実践演習	講義・演習
15・16	4	実践演習	講義・演習
17・18	4	中間プレゼンテーション	講義・演習
19・20	4	実践演習	講義・演習
21・22	4	実践演習	講義・演習
23・24	4	実践演習	講義・演習
25・26	4	最終プレゼンテーション	講義・演習
27・28	4	実践演習	講義・演習
29・30	4	実践演習	講義・演習